

(この便りは、相双建設事務所と富岡土木事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

◆県道小野富岡線五枚沢工区工事で安全祈願祭を開催しました。

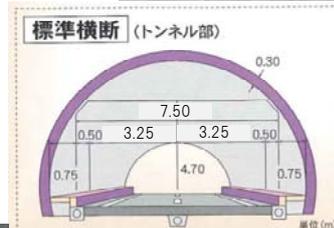
原発事故に伴う避難指示区域等の環境の再生、産業の復興、避難されている方々の帰還を力強く支援するため、県では、周辺地域の主要8路線を「ふくしま復興再生道路」と位置付け重点的に整備しています。

このうち県道小野富岡線は富岡町と小野町を結ぶ重要な路線であり、当事務所では、川内村と富岡町境の線形が悪く幅員も狭い区間を五枚沢工区(4,380m)として鋭意整備を進めています。

これまでに毛戸橋と前後の部分的な改良工事が完了し、今回(仮称)五枚沢1号トンネル及び(仮称)五枚沢1号橋の着工にあたり、今後の円滑で安全な工事進捗を願い3月19日(木)に安全祈願祭を開催しました。

今回の整備は最小で4mの車道幅を6.5mに拡げ、急なカーブも車が走行しやすい様に改良するものであり、1号橋～毛戸橋間は平成27年度の開通、五枚沢工区全体は平成30年代前半の開通を目指しています。

当事務所ではこのほか、ふくしま復興再生道路として原町川俣線八木沢工区なども整備しており、引き続き一日も早い地域の復興を支援してまいります。(また3月24日(火)には、いわき市内の吉間田工区(2km)が開通し、小野富岡線整備は着実に進展しています。)



現場担当者の声

(田中・日本国土開発JV 峯脇さん)
無事に安全祈願祭を開催でき、今回スタートラインに立ちました。
今後地元の方々の期待に応えるため、品質の良いトンネルを構築すべく作業所員一丸となって、安全で一日でも早い完成を目指してまいります。



安全祈願祭の状況



現在の道路整備状況

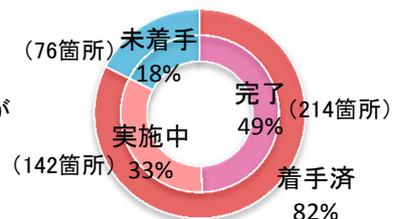


車のすれ違いが困難な状況

◆その他の情報

◇震災等の災害復旧工事の進捗(H27.2月末)

※対象は相双建設、富岡土木が管理する道路、河川、海岸等であり、放射線量が高く査定が未実施の避難指示区域の一部は含まず。率は事業箇所数で算出した割合。



◇県道原町川俣線 八木沢トンネルの掘削状況

※H27.3.26現在、全長2,345mのうち南相馬市側から1,058m地点を掘削中。
(なお、昨年3月末の着手から約1年となるH27.3.13で掘削1,000mに達し、搬出土砂量は50mプール約25杯分となりました)

○次回は「復興公営住宅(北原地区)の整備状況」をお伝えします。

(事業の進捗状況等により変更する場合があります)